

あいちの印刷

7

2020.7
No.584



史跡草津宿本陣（滋賀県草津市）

もくじ

- 巻頭言【変化をチャンスに】 3
- 令和2年度中部地区印刷協議会上期会議
「令和版 構造改善事業」の取り組み 4
- 全印工連 令和版印刷産業構造改善を提言 6
- 全印工連CSR認定
第30期「ワンスター認定」締め切り迫る 9
- 全印工連<大喜利印刷> 大喜利印刷第2弾 10
- 愛知労働局からのお知らせ
「リスクアセスメント推進大会2020あいち」開催 11
- 万全な熱中症予防対策に併せ新型コロナウイルス感染症にも要注意!
STOP! 熱中症 12
- 全印工連 新型コロナウイルス感染拡大の影響 13
- 中央紙通商 新製品紹介
新型コロナウイルス感染防止対策製品
「サーマルカメラシステム」 14
- 全印工連 今月の本棚
「INFORMATION DESIGN
(インフォメーションデザイン)」 14
- 編集だより 14

人に 社会に 想いを カタチに

/// 愛知県印刷工業組合

FUJIFILM
Value from Innovation

成長は、「省資源」から。

もっと強く、もっと付加価値の高い印刷ビジネスを実現するために
富士フィルムは提案します—— 成長は、「省資源」から。

材料・工数・水・エネルギー・排出、
これまでの「コスト」を減らし利益に還元。

製版・印刷工程を軸にした、
独自のソリューション「FUJIFILM SUPERIA」が
あなたの会社をどこよりも強いものへ変えていきます。

**FFGSは、戦略的『省資源』で、
トータルコストダウンを支援いたします。**

FUJIFILM
「減らす」がつくる、クオリティ **SUPERIA**

富士フィルム グローバルグラフィックシステムズ株式会社 中部支社 〒460-8404 名古屋市中区栄一丁目12番17号 富士フィルム名古屋ビル 052(201)8171 [ホームページ http://ffgs.fujifilm.co.jp](http://ffgs.fujifilm.co.jp)



Assist Your Potential

— 技術力と創造力で、あなたの可能性を支援する —

日ごとに厳しさを増す、短納期ニーズや品質管理要求に応える印刷の現場。

RMGTの自動化・省力化技術は人を助け、時間と労力を費やす作業を代行します。

そこで生まれる余力こそ、創造性を発揮するエネルギー。

RMGTは、技術力と創造力で、印刷会社それぞれが強みを発揮できるように、アシストしていきます。

そして、人が中心になって機械や技術を使いこなす世界を目指します。



ともに、世界へ彩りを。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

中日本支社 〒468-0034 愛知県名古屋市天白区久方 1-145-1 TEL 052-807-1671

<http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

優れた安全性と作業効率を実現して eRCシリーズ誕生。



eRC
SERIES



ITOTEC

イトテック株式会社

最新情報はインターネットで www.itotec.co.jp

Photo: eRC115DX

本社 愛知県犬山市舟田10-4 TEL 0568-67-5311 FAX 0568-68-0495 〒484-0912
東京支店 東京都板橋区中台1-31-1 TEL 03-5920-2161 FAX 03-5920-2171 〒174-0064
大阪支店 大阪府市荒本新町3-2-9 TEL 06-6618-5335 FAX 06-6618-5337 〒577-0022
四国営業所 愛媛県四国中央市新宮町上山3307 TEL 0896-72-2020 FAX 0896-72-2050 〒799-0302

福岡サービスセンター 福岡市東区箱崎ふ頭6-1-6 TEL 092-651-6031 FAX 092-631-1746 〒812-0051
札幌サービスセンター 札幌市中央区北一条西18-1 TEL 011-611-7221 FAX 011-611-7224 〒060-0001
新潟サービスセンター 新潟市横越中央1-11-10 TEL 025-385-2059 FAX 025-385-3701 〒950-0208
仙台サービスセンター 仙台市宮城野区岡田浦通1-132-7 TEL 022-258-1758 FAX 022-258-1793 〒983-0003

巻頭言

【変化をチャンスに】

組織・共済委員長 松本 高武

新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言が解除されて以来、「日常」が戻りつつあります。その「日常」は、どこかぎこちなく手探りをしている感じがします。様子見のようなところもあれば、単純に気が緩んで来ただけのようなところもありアンバランスですが、“かつて”の「日常」が戻る訳ではありません。そんな中、「WITH コロナ」や「新たな生活様式」と言われていますが、新型コロナウイルス対策に限らず、“かつて”を懐かしむのではなく、生じた変化を機に新たな戦略、戦術に取り組む必要があります。

中でも「リモート」は、最も大きな変化のひとつではないでしょうか。ご多分に漏れず、私もこのコロナ禍になるまでWEBミーティングなど興味もありませんでした。実際、始めるまでは億劫で自らやってみることはありませんでしたが、必要に迫られ利用してみると、なるほど便利なものですね。一旦そう思うと、これが“あたりまえ”になってきます。商談、プレゼン、採用面接にと距離や時間を余り気にせず、大活躍です。

特に興味深かったのが採用面接で、県外からの

応募が相当数ありました。中には横浜からの応募もあり、聞けば、コロナの影響で転職を考えており、Uターン就職を希望とのことでした。このような求職者がいることは全く想定しておらず、採用活動の幅が広がる可能性を感じました。

ただし、距離を問わず面接できるメリットはありますが、雰囲気や臨場感は“その場”でしか伝えることができず、またそういったものの方が人を動かすにはより重要だったりします。実際、リモートの場合は、採用が決まって入社承諾を得てから辞退されることとなり、入社に至ったのは“リアル”で面接を行った人でした。

とは言え、このような課題を十分理解した上で、何か手を講じることで単なる便利なツールの利用者としてではなく、新たなサービスを生み出すきっかけになる気がしています。私たち印刷産業に身を置く者としては、紙とインクに留まらず、情報の担い手として、この変化の波に飲み込まれるのではなく、変化を起こす側にまわりたいものです。



KONICA MINOLTA



Giving Shape to Ideas

スキルレスオペレーションを実現する プロダクション印刷システム

インテリジェントクオリティオプティマイザー [IQ-501]^{※1}により、色管理・表裏見当調整を自動化。印刷中も高品質を保つリアルタイム監視・補正機能や自動プロファイル作成機能、さらにリアルタイム自動検品機能^{※2}も備え、スキルレスかつ最小限の工数で高品質な印刷物を安定提供できます。

Less human touch & Less human error



AccurioPress
C3080/C3080P/C3070

※1:オプション ※2:IQ-501の他に追加でオプションが必要です。
※写真はC3080にオプションを装着したものです。

リアルタイム自動検品機能搭載^{※2}

高精度な検品を自動で行い、作業の省人化や品質トラブルの低減を実現します。

コニカミノルタ ジャパン株式会社

PPG営業統括部
西日本営業統括部 営業1部

〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15 三井住友海上名古屋しらかわビル11F
TEL.052-229-4624 <http://konicaminolta.jp/pr/odp>

「令和版 構造改善事業」の取り組み

DX(デジタルトランスフォーメーション)を推進 「大喜利印刷」第二弾プロジェクト公開

令和2年度中部地区印刷協議会(中部地区協/大洞正和会長・岐阜県印刷工業組合理事長)の上期会議が、6月5日午後3時よりZoomにより開催された。会議には、全日本印刷工業組合連合会(全印工連)から滝澤光正会長、瀬田章弘、鳥原久資、浦久保康裕各副会長、池尻淳一専務理事、地区協からは、

大洞正和岐阜印工組、鳥原久資愛知県印刷工業組合理事長、水谷勝也三重県印刷工業組合理事長、濱尚富山県印刷工業組合理事長、吉田克也石川県印刷工業組合理事長、そして、地区協事務局から愛知県印刷工業組合河原善高専務理事が出席した。

【全印工連事業概要】

令和元年度事 中部地区印刷協議会は、河原事務局長が司会を務め、大洞地区協会長が「今日は各県工組の課題などについて協議願うが、現在はコロナの影響が共通の大きな問題である。それについて意見交換や要望の時間を多くとっていききたい」と開会挨拶。次いで、滝澤会長が立ち、「5月29日に行なわれた全印工連の総会で、臼田会長の後任として会長に選任された。現在、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言は解除されたが、感染予防対策が求められている状況であることに変わりない。急激な消費減退により売り上げの減少に見舞われている。こうした時こそ1社でできないことを全印工連として、組合員に有益な施策や情報を示すことが使命であると思う。アフターコロナ、WITHコロナの新しい生活様式を組合員の皆様方と一緒に考えていきたい。ご協力をお願いします」と、新任の挨拶を述べた。

次いで、全印工連事業概況説明に移った。()内は発言者。

(1)令和2年度全印工連組織・委員会機構、役員・委員について(池尻専務理事)

三役会直轄組織にDX推進PTを新設。ダイバーシティの推進は、CSR推進委員会の中の部会として取り組む。

(2)経済産業省補助金活用による「印刷産業DX推進プロジェクト」について(滝澤会長)

印刷産業は、メディアの多様化、過剰設備による供給過剰、更に生産人口減少経営者の高齢期による後継者不足により、低生産性・高コスト体質から脱却できていない。こうした課題に対する対策として、これまでソリューションプロバイダーへの進化により請負製造業からの脱却を図る提案、働き方改革による仕事の魅力づくり、労働環境の整備、事業継承支援事業、業界として社会的信頼の向上を目指したCSR事業などに取り組んできた。

今年度から新事業として、業界全体としての生産性向上を図る目的で、「令和版 構造改善事業」(概要は別項参照)に取り組む。これは、印刷産業の付加価値額を増大させ情報サービス産業へと構造改革を目指すものである。そのためには、小

規模サービス・製造併用型の企業を、小規模サービスに移行させ、製造は大規模高生産能力型の企業に任せ、産業全体としての生産性を向上し付加価値額を高めることが必要である。そこで、デジタル・IoT技術を活用して、効率の良い生産システムを構築することで、各社の収益性向上を図るDX(デジタルトランスフォーメーション)を推進する。

事業の全体計画は、2020年度に印刷DX推進プロジェクト第1期として、試行に必要なシステムの完成、生産性向上の目標設定を行ない、2021年度～2022年度に全国10か所のモデル地区で試行、2023年度以降の本稼働を目指す。令和版構造改善への歩みが示された。

続いて、「令和版 構造改善事業」に対する各県工組理事長と全印工連会長、副会長から意見が述べられた。

●三重県工組水谷理事長＝役所の仕事は印刷機械がないと受けられない。構造改善の流れとしては正しいと思うが、地方では厳しい。

●愛知県工組鳥原理事長＝分業ができていない東京、大阪では可能だが、名古屋ではまだ難しい。この方向で行くことは理解できるが地方では体力がいる。

●富山県工組濱理事長＝そのくらいの構造改善をやらないといけないと思うが、地域の実情から見て難しい。

●石川県工組吉田理事長＝印刷機械をなくして、受注に特化するの難しい。

●岐阜県工組大洞理事長＝確かに今はネット通販のシェアが伸びている。全印工連にラクスルのようなプラットフォームができ、それに組合員が参加できるのか。また、機械を廃棄できるのか課題がある。

●全印工連滝澤会長＝皆さん方の心配はよく理解できる。モデル会社から始めてもらえばと考えている。

●全印工連瀬田副会長＝この先、設備投資ができるのか、紙の印刷は減っていく。その中で、共存・共栄のしくみづくりをしたい。生産性の高い工場を作る。

(3)「大喜利印刷」第二弾プロジェクトのプレスリリースについて(全印工連瀬田副会長)

「Twitter上にある“欲しい”のつぶやきから、大量に廃棄さ

れる印刷廃材を再利用してプロトタイピングをする「大喜利印刷」の第二弾を一斉公開した。印刷会社のアイデアと技術の粋を集めた数々のプロダクトである。印刷会社は色々なことができる、印刷会社は面白いことをやっているというPRにしてほしい(別項に概要を紹介)。

(4) 幸せな働き方改革SEASON4・5の発行、発送について(全印工連池尻専務理事)

「SEASON4就業規則整備編」、「SEASON5人事考課・給与規定の整備編」

(5) 全青協、次世代の支援について(全印工連池尻専務理事)

「青年会がまだ組織されていない工組がある。次世代のプラットフォームとして青年会が必要である」。

(6) 地区委員会の開催について(全印工連池尻専務理事)

・7月15日までに開催。

・Zoom契約料は、1年分全印工連が負担する。

・開催日程の調整及び開催ホストは、地区委員長(委員会)または必要に応じて地区協事務局と相談して行なう。

(7) 新型コロナウイルスの影響による全印工連、組合運営について(全印工連池尻専務理事)

全国工組アンケート結果が公表された。(別項参照)

【中部地区協の議題】

(1) 全印工連事業概要説明などについて質疑応答

Q) 三重県工組水谷理事長＝厳しい業況が続いている。全印工連賦課金の減額について検討されたい。

A) 全印工連滝澤会長＝賦課金の減免については、皆さんの声を聞いて慎重に検討したい。

Q) 岐阜県工組大洞理事長＝国の支援策はわかり難い。もっと簡素化できないか要望してほしい。

A) 全印工連滝澤会長＝6月18日に経済産業省へ要望を上げる。また、印刷議連を通して国に働きかける。

Q) 富山県工組濱理事長＝Zoom会議は、40分までは無料だが、それ以上は有料化する。サポートを願いたい。

A) 全印工連池尻専務理事＝地区委員会のZoom契約料は全印工連で負担する。



滝澤光正

全日本印刷工業組合連合会会長

「新型コロナウイルスの影響で、急激な消費減退により売上げの減少に見舞われている。こうした時こそ組合員の皆さんに、全印工連として有益な施策や情報を示すことが使命であると思う。新しい生活様式を皆さんと一緒に考えていきたい」。

その他＝印刷文化典長野大会は、やり方を変えシンプルに実施する方向で検討している。6月中に最終調整する。

(2) 中部地区協令和元年度決算及び令和2年度予算案について

令和元年度予算および令和2年度予算案については、上程議案通り承認された。また、令和2年度予算は、各県工組の会費を全印工連会費の4%とする案で決定した。

(3) 各県工組からの協議事項

令和3年度中部地区協上期会議の開催地については、富山県で開催することに決定。

(4) 第11回ポスターグランプリ事業については、審査委員会を令和2年9月15日(火)午後2時からメディアージュ愛知(愛知県印刷工業組合)3階会議室で開催。また、次回テーマ検討会兼審査委員慰労会は、令和2年11月2日(月)午後6時から開催する。会場は未定。

(5) 今後の開催予定

令和2年度下期会議(愛知県)は、令和3年2月19日(金)名古屋マリオットアソシアホテル(名古屋)で開催。

四六半裁
OLIVER 480SD/SDP

LED-UV搭載

究極まで追求した
最新テクノロジーを随所に採用し、
更なる高品質・高生産性を実現。

オリバー480SD
四六半裁4色印刷機

大好評! オリバーSD/SDPシリーズ 菊半裁・四六半裁・菊全判の3機種

最高の製品をお届けすることで、
お客様の満足をお約束します

Sakurai
株式会社 桜井グラフィックシステムズ
<http://www.sakurai-gs.co.jp>

本社
〒135-0032 東京都江東区福住2-2-9
TEL.(03)3643-1131(代) FAX.(03)3643-1138

中部営業所
〒501-3733 岐阜県美濃市3951
TEL.(0575)35-2551(代) FAX.(0575)35-2881

大阪営業所
〒532-0012 大阪府淀川区木川東3-1-31
TEL.(06)6308-6651(代) FAX.(06)6308-6679

九州営業所
〒810-0001 福岡市中央区天神5-5-8
TEL.(092)741-2672(代) FAX.(092)741-2670

岐阜工場
〒501-3733 岐阜県美濃市3951
TEL.(0575)33-1260(代) FAX.(0575)33-3146

MS JAB
ISO 9001-14001認証取得
生産技術本部

全印工連 令和版 印刷産業

DX導入による生産集約が不可欠

全日本印刷工業組合連合会はこのほど、新たな成長戦略提言として「令和版印刷産業構造改善提言」を全国の理事に向けて示した。印刷産業が抱える供給過剰、低生産性などの課題に対し、生産集約により高付加価値情報サービス産業への転換を図り、産業全体としての生産性向上と付加価値創出を目指すものである。全印工連産業戦略デザイン室で多くの調査と議論を重ねた末に作成された提言書は、全国6地区で昨年開催した「ステークホルダーダイアログ」で収集できた地域社会と顧客の生の声に加え、経済産業省が実施した令和元年度

「印刷産業における取引環境実態調査」における調査結果を客観的なエビデンスとして取りまとめられた。また、提言内容の実行にあたっては、DX(デジタル・トランスフォーメーション)導入による生産集約が不可欠であり、ベンダーの協力と経済産業省補助金事業の後押しを得ながら、新たなDX推進プロジェクトに取り組んでいく。

ここでは、「令和版印刷産業構造改善提言」から、構造改善事業に関わる部分の全文を紹介する。

印刷産業全体の“成長のスパイラル”実現を目指し！

50年来の課題“生産性向上”

印刷産業の成長戦略を検討する上で、まず私たちは昭和30年～60年代に中小企業振興臨時措置法や中小企業近代化促進法のもと実施された構造改善事業に着目しました。高度経済成長を実現する上で欠かせなかった中小企業の近代化を国が後押しする形で、「経営合理化」「設備合理化」「技術・技能向上、品質改善」「共同経済事業促進」を目指して活版印刷からオフセット印刷への転換を図るスクラップ・アンド・ビルド計画が立案・実行されました。印刷業は「特定業種」に指定され、活版印刷機からオフセット印刷機へのリプレースに対して、計画承認、助成が行なわれました。

全印工連創立50周年を記念して発行された『全印工連の50年』には、昭和46年から始まった第2次近代化基本計画における構造改善の意義、目標、手段について、次のように記されています。

ア)国際競争、大手企業との競争、5年後の経済界などに耐える業界を構築すること。

イ)そのために革新技術を導入し、省力化を図り、生産性を上げること。

ウ)革新技術の導入は生産の一貫化、専門化、規模拡大を必要とする。

エ)現状の中小印刷業は零細過多性で、新技術導入が体質的に困難である。したがって、零細過多性を克服する合理化計画が必要で、それが構造改善の第2の目的となる。

オ)零細過多性を克服する手段として、次の方法を選択する。

○全面的集約化(一貫化)、合併、全部協業(共同工場)、印刷団地

○工程別集約化:工程別全面集約化(グループによる生産一

貫化)、工程内全面集約化(専門化)、部分的集約化(協同組合方式)

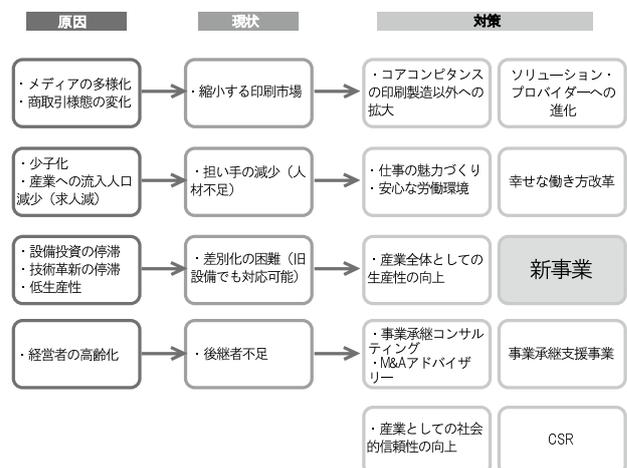
○業務提携

○生産部門以外の共同行為(共同受注、共同購入など)

30年間にわたって実施された構造改善事業は、印刷産業の近代化に大きな貢献を果たしましたが、その目的のひとつであった「零細過多性の克服」については、十分な成果をあげたとはいえなかったとみえ、現代にあっても業態変革、生産性向上、事業承継など多くの局面で「零細過多性」が障害となっているように見受けられます。

当時は右肩上がりの経済成長期、現在は経済成長がほぼ横ばいの成熟期という時代背景の決定的な違いはあるものの、結果的に印刷産業が抱えている課題は当時とほぼ同じであり、紙の印刷市場が縮小を続ける現代こそ、これからの課題解決に向けて取り組むことが必要であるとの認識に至りました。

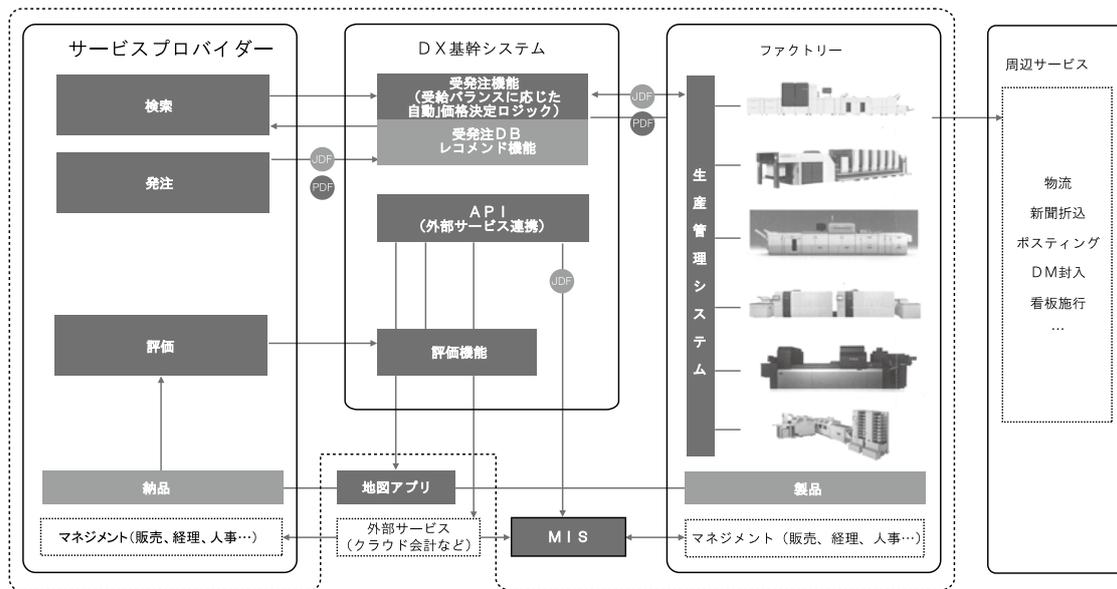
印刷産業の課題と解決策(原因・現状・対策)



構造改善を提言

産業全体の生産性向上と付加価値創出へ

印刷産業 DX システム概要 (第 1 期開発分)



課題を裏付けた調査事業

私たちは、印刷産業全体の収益性の低下は、縮小する印刷市場における「需給ギャップ」にあるのではないかと仮説を立てました。

我が国の印刷・関連業の出荷額は1997年をピークに減少に転じましたが、ちょうどその頃からCTPが普及しはじめ、飛躍的な生産性の向上がみられるようになり、その後もワークフローの改善、印刷機の自動化などの技術革新が相次ぎました。出荷額の減少に伴い事業所数、印刷機の台数ともに減少してはいますが、印刷産業全体の生産能力は97年当時よりも高水準であると推測されます。

一方、97年以後も微増を保っていた印刷実需は、2008年のリーマンショックを機に減少に転じ、以来漸減しています。つまり、印刷需要は減少しているのに生産能力が向上し続けることで、需給ギャップが年々大きくなり、結果として市場価格の下落につながっているのではないかと予想したのです。

今年度経済産業省が実施した「印刷産業における取引環境実態調査」(以下、調査事業)の調査結果から、印刷会社の稼働率の低下と稼働率目標の未達が明らかとなり、また4年前との比較で単価が下落しているという回答が3割超となっていることで、稼働率の低下と単価下落との相関が見られ、私たちの仮説を裏付ける結果となりました。

また、主要設備の継続利用期間が10年以上という回答が8

割を超え、設備の更新が進まず、生産性の低い状態のまま、根拠のない低価格競争への突入も明らかになりました。

現在の印刷産業は、「低生産性と高コスト体質」が「同質化競争と過当競争」を招き、「収益低下」に陥る。「収益低下」によって新規の設備投資や経営の合理化が困難となり、さらなる「低生産性と高コスト体質」を招くという、「負のスパイラル」に陥っていると考えられます。

課題解決に向けて

調査事業の結果を踏まえ、私たちは現在の印刷産業における課題を次のようにまとめました。

- ①メディアの多様化、需要減少により縮小する印刷市場
- ②過剰設備による供給過剰、設備老朽化、差別化の困難
- ③零細過多性に起因する生産性の低さ
- ④生産年齢人口減少による労働力不足、担い手の減少
- ⑤経営者の高齢化、後継者不足

これらの課題は業界では以前から認識されており、全印工連としても課題解決のための様々な事業を展開してきました。

①のメディアの多様化、印刷市場の縮小に対しては「業態変革の推進」「ソリューション・プロバイダーへの進化」、④労働力不足、担い手の減少に対しては「幸せな働き方改革」、⑤後継者不足に対しては「事業承継支援事業」などがそれにあたります。②、③についてはこれまで、ものづくり補助金などの

公共事業を紹介するにとどまっていたましたが、構造的な問題を放置したまま、ものづくり補助金によって個社が安価に設備を導入すれば、本来なら費用対効果を高めるはずの補助金が、回収の見込みのない設備投資にまわることにもなり、供給過剰状態に一層の拍車をかけてしまいかねません。この分野については、供給過剰の解消と産業全体としての生産性の向上を両立するような、文字通りの構造改善事業として展開していく必要を確信しました。

産業全体としての生産性向上策

市場が右肩上がりに成長している局面では、省力化設備を導入したり、ワークフローを改善することによってコストダウンができるため、利益率が向上し、産業全体の生産性が向上します。ところが市場の縮小局面では、同じ設備同じワークフローで仕事をしていても、受注量の減少で稼働率が低下し、生産性は下がってしまいます。また、市場縮小局面では一般的にデフレ圧力がかかるため、設備投資によってコストダウンしても、その間に市場価格が下落してしまい、利益率が向上しないばかりか、市場価格の下落率によっては、投下資本利益率 (ROI) が設備投資前より悪化することも十分あり得ます。調査事業でも、多くの企業が法定耐用年数を超過した設備を使い続けており、仮に、設備の更新をしたとしても、投下資本の回収すらおぼつかない可能性を嫌気し、設備投資を控えていることが推測されます。

経済理論ではこうした需給ギャップから生じる問題は、時間が経ては自然淘汰により解決されると考えられがちですが、現代においては常に他メディアとの競争関係に影響を受けるため、印刷市場単体の問題では済まされません。このまま産業全体としての低生産性、高コスト体質が改善されなければ、ますます印刷ばなれが加速することにもなりかねず、生産性の改善を市場まかせ、個社まかせにするのではなく、業界として考え、改革に踏み込んでいく必要があります。

具体的には、地域や製造工程ごとの生産集約、共同購入、間接業務の共有化、ICTプラットフォームの共用化などが考えられ、これらを可能な限り組合事業として、あるいは局地的な共同事業として推進していく必要があると考えています。

生産集約がもたらすもの

産業全体としての生産性向上策においてもっともインパクトがあると考えられるのが「コミュニティごとの役割分担による生産集約」でしょう。

印刷産業では、印刷物の製造以外にも様々な付帯サービスを提供していることは周知のことですが、それは全国各地規模の大小に関わらず、顧客との長年の取引実績によって培わ

れた価値です。調査事業の報告にもあるように、このまま年率1.5%程度の市場縮小が進行し、これまで見てきたような負のスパイラルが継続して、企業の淘汰が進んだ場合、印刷製造のみならず私たちが長年培ってきた付加価値を同時に失われていくことが懸念されます。

東京、大阪などの集積地を除き、一般的な同一商圏での業態分布モデルとしては、総合的印刷製造・サービスを担う中～大規模の高生産能力型の企業と、特定の商品や顧客に強い接点を有する小規模のサービス・製造併用型の企業という構成で、製造設備を持たずサービス提供に特化している企業(サービス・プロバイダー)は現時点ではそれほど多くはないと考えられます。このような業態分布のまま、大きな業態変革も起きずに推移した場合、市場の縮小によって退場を余儀なくされる企業が出てくるため、それらの企業が提供していた付加価値サービスも業界から失われていくこととなります。

印刷物の市場が縮小を余儀なくされる時流の中で、なおも印刷産業が成長を遂げていくためには、印刷製造以外の付帯サービスはもちろん、さらにその両辺にあるコンサルティング、マーケティング、リサーチ、プロモーション、ロジスティック、BPOなどのサービス領域に、私たちの活動領域を広げていかなければなりません。それには、長期的にみて印刷製造での競争優位が確信できない企業は、できるだけ早期にサービス・プロバイダーへの業態変革を意思決定し、経営の舵を切る必要があります。小規模サービス・製造併用型企業のサービス・プロバイダーへの業態変革が促進されることで、印刷市場の供給過剰状態が緩和され、印刷製造を継続する企業(ファクトリー)は生産性が向上して競争力が強化されます。一方、サービス・プロバイダーはファクトリーを活用して付加価値創出に邁進することができます。そうやって産業全社としての生産性向上と付加価値創出を両立することで、印刷産業はこれからも成長を続ける情報コミュニケーションサービス産業へと進化することができるのです。

生産集約と付加価値創出のDX導入

これまでも全印工連では「共別ネットワーク事業」として、役割分担や協業による生産性向上と付加価値創出の提案をしてきました。それでも“生産集約”という領域まで踏み込むことができなかった要因として、同一商圏内で同種の商品を扱っている企業同士が協業する上での秘密保持の問題、品質・価格・納期面での不安、現在の従業員の処遇などが考えられます。これらの課題を解決するための手法として、私たちはDXが有効であると考えました。

DX導入の最大の効果は“見える化”です。生産拠点となる企業(ファクトリー)の稼働状況や価格・納期がネットワーク上で共有化されます。またビジネスアライアンスを組む企業グループでは、あらかじめそのグループで提供される商品やサービスの品質について同意(SLA)がなされます。もちろん秘密保持契約(NDA)も同様です。これらすべての条件をクリアし、同意した企業のみが、そのグループへの参加権(アク

セス権)を得ることができます。価格の決定はあらかじめ用意された価格テーブルに従い、繁閑差を考慮したダイレクトプライシングにより決定されます。

印刷版DXは、受発注を効率化させるだけの印刷通販とは異なり、そのグループに参加することにメリットがあると判断した企業同士のビジネスアライアンスです。大小規模様々な業態の印刷会社が参画し、それぞれの強みをシェアしあう場となります。

ユーザーインターフェース (UI) は航空会社の予約システムをイメージし、印刷物の仕様、納期、デリバリーなどの要件を入力すると、可能な組み合わせと金額が表示され、ユーザーが最適な発注先を選択することができます。印刷会社はもとより、製本・加工、運輸などの事業者も参加できるビジネスアライアンスを目指します。

令和版構造改善事業に向けて

印刷版DXは、生産管理システムと受発注マッチングシステムを中心としたプラットフォームとなり、JDFフォーマットの採用により文字通りのコネクテッドインダストリー「つながる工場」が実現します。また、生産を担う企業（ファクトリー）では設備投資余力ができ、スマートファクトリー化やAI化が進み、さらなる生産性向上が期待できます。その他デリバリー、エネルギー調達、資材・消耗品の共同購入などのシェアも可能となります。

人材面で考えると、グループ内での人材の流動集約することによる人件費削減などの効果も期待できます。将来的には、カーボンオフセットやCO2排出権取引のオンライン化、BCPとして災害時の事業継続にも貢献するものと考えます。

印刷版DXは、生産管理だけでなく経営管理情報システム(MIS)とも連携し、印刷産業のICT化、経営の合理化を後押しします。印刷版DXのプラットフォーム上に展開されるビジネスアライアンスグループには、次に示すような様々な様態が想定されます。

■地域連携＝あるエリアの企業が参加するアライアンス。

■技術連携＝技術的補完関係にある企業や、特定の最終製品に特化した関連企業によるアライアンス。

■全印工連CSR認定 第30期「ワンスター認定」締め切り迫る

全印工連CSR認定第30期「ワンスター認定」募集は7月31日が締め切り日です。

応募資格：全印工連CSR認定規格が定めるCSRの取り組みを行なう企業。

募集期間：5月1日(金)～7月31日(金)

申請書類は、応募申込書到着後、全印工連より申請書類が送られてきますので、次の①～⑤を提出します。①CSR取り組み項目チェックリスト、②法令遵守宣誓書(所定様式)、③納税証明書(税務署が交付した証明書)、④過去3年の行政処分がない宣誓書(所定様式)、⑤添付書類(CSR取り組みチェックリストでチェックした項目を証明する書類)。

ワンスター認定はCSR認定の標準認定であり、審査機関の横浜市立大学CSRセンターが書類審査を実施し、外部の有識者で構成する全印工連CSR認定委員会に置いて認定されます。認定企業はCSRマークを使用することができます。

認定費用は、例えば、従業員1～9名の企業では50,000円、10～19名では55,000円、20～29名では60,000円(税別)と、従業員規模により異なります。

詳細は、全印工連CSR認定事務局TEL03-3552-4571まで。HPページは、全印工連CSRで検索。

※2020年4月現在CSR認定企業は116社。

愛印工組での取得企業は、スリースター認定：新日本印刷(株)、ツースター認定：(株)マルワ、ワンスター認定：(株)二和印刷紙業、木野瀬印刷(株)、半田中央印刷(株)、豊橋合同印刷(株)、(株)愛知印刷工業、(株)荒川印刷、大信印刷(株)。

■国際連携＝海外企業も参加するアライアンス(アジアのプリントアライアンスのスタンダードを目指す)。

これらの取り組みが実現し令和版構造改善事業を成功させ、高生産性と付加価値サービスの創出が両立することで、印刷産業全体の収益性が向上する“成長のスパイラル”の実現を目指します。

TOYO INK

生活文化創造企業

あなたが企業に求めるものは何ですか？私たちはモノ作りの会社として、先端の技術、最高の製品と品質、そしてまた、さまざまな企業活動を通じて、あらゆる人々に“満足”を届け、しあわせな生活のシーンを支えていくことだと考えます。

私たち東洋インキグループは、世界にひろがる「生活文化創造企業」を目指します。

東洋インキ株式会社

中部支社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-15-20 ie丸の内ビルディング12F Tel:052-218-7460

www.toyoink.co.jp

大喜利印刷第2弾

“欲しい”のつぶやきから、印刷廃材が 新たなプロダクトに大変身!

Twitter上にある“欲しい”のつぶやきから、大量に廃棄される印刷廃材を再利用してプロトタイピングをする「大喜利印刷」の第二弾が公開された。大喜利印刷は、全日本印刷工業組合連合会(全印工連)で組織された実験的クリエイティブユニット「CMYK」によるプロジェクトになる。

厳しい環境下にある印刷業界であるが、北海道から沖縄まで約4,500社の中小印刷関連業が加盟する全印工連では、多彩なクリエイティブと優れた技術力で社会や地域の課題にソリューションを提供するプロフェッショナル集団であり、もっと世の中を楽しく、豊かにするための“新たな挑戦”の一環として、2018年に実験的クリエイティブユニット「CMYK」を発足した。

このCMYKは、福島県、東京都、石川県、沖縄県に拠点を置く4社にはじまり、現在は、全国の印刷会社がそれぞれの強みを活かして製品を開発することで、印刷会社のクリエ

イティビティを訴求し、業界全体の活性化を図っている。また、ユニット名の語源であるC(シアン)、M(マゼンタ)、Y(イエロー)、K(ブラック)であらゆる色が表現できるように、自由な発想でプロダクトを創り、世の中の“欲しい”に応えている。

【大喜利印刷第2弾から一部紹介】 ※数字は作品番号

①ゆったりと芸術にひたりたい

「芸術にゆっくり浸りたい」ありそうでなかった有名絵画の入浴剤

PRODUCT #1 名画入浴剤

制作:エイエイピー(静岡県)

廃材:パレット、損紙

入浴剤に有名絵画を印刷することで、お風呂でリラクゼーションしながら芸術鑑賞が可能に。ありそうでなかったアイデアを、印刷技術によって形にした。入浴剤が溶けると、無地のイラストが浮かび上がり、塗り絵として使っていただける。

②カレーうどん大好き。1度でいいから汚れるのを気にせず思いっきりすすって食べたい。

「カレーうどんを思いっきりすすりたい」汁の飛びハネを極めよ

PRODUCT #2 カレーうどん

制作:栄光プリント(石川県)

廃材:余った紙、製版材梱包材

カレーうどんを食べる時に気になるのが、汁の飛びハネ。逆に、思いっきりハネさせて楽しむための専用胴着と、四十八手のすすり方を提案。特注の岡持で持ち運びも簡単。「カレーうどん」の指南書も同梱している。君も、汁の飛びハネを極めないか。

③肌荒れで悩む妻に、なにかしてあげたい。

「肌荒れの妻になにかしてあげたい」やさしさか



①



②

第2弾に
寄せられた作品



③



④



⑤

「紙の匠」
meikami
メイカミ
〒461-0018名古屋市中区東区主税町4-83
名古屋紙商事株式会社
TEL:052-931-2221
FAX:052-932-1418

創造を超えるデザイン、
心に残る印刷。

デザイン~印刷まで
トータルサポート

お気軽にお問合せ下さい。

***** カラー印刷全般 *****

株式会社 プロスペック
〒453-0855
名古屋市中村区烏森町6丁目108番地
TEL(052)482-3117(代表)
FAX(052)482-3118

✉ info@ps-prospec.co.jp http://www.ps-prospec.co.jp/

ら生まれた驚きの一品

PRODUCT #3 FLOWERINK

制作:アインズ(滋賀県)

廃材:ブランケット洗浄布

本来インクを拭き取るために使われる洗浄布の高い保水性に着目した、バラの花の形の加湿器。水分を吸い上げ、花卉の中のインクと混ざり合い、花びらがゆっくりと色づく。乾燥が気になるこの時期、大切な人へのちょっとしたプレゼントにぴったりである。

④活版印刷が絶滅危惧種でホントに切ない……あの活字をくむ感じとかすごくいいんだけどね……

「滅活字のプレゼント」重みのある想いを贈ろう

PRODUCT #4 RE:TTER

制作:UMO(山梨県)

廃材:残紙、滅活字

名前には、名付け親の想いが込められている。形のない想いを、重みのある活字に替えて、プレゼント。デジタル化が進み、活字が使われる機会が減っている中、活字を消費する文化を作ること、活字職人の危機を救いたい想いを込めて。

⑤うわ、名刺忘れた

「うわ、名刺忘れた」その場で名刺をプリントアウト

PRODUCT #5 その場で名刺印刷「凹」

制作:三和印刷(島根県)

廃材:使わない活字と在庫紙

「名刺、切らしてまして……」という経験のある方は必見。どこでも印刷できるプロダクトの提案である。その場にある

【大喜利印刷第2弾参加企業】

- アインズ(株) [滋賀県蒲生郡竜王町]: 花の加湿器「FLOWERINK」、音をかき消す食べれるメモ帳「紙姫」
- (株)エイエイピー [静岡県田方郡函南町]: 名画入浴剤
- 栄光プリント [石川県金沢市]: カレーう道
- 鹿島印刷(株) [佐賀県鹿島市]: 手形を残すあぶらとり紙
- カシヨ(株) [長野県長野市]: 感情解放空間
- (有)篠原紙工 [東京都江東区]: はがせるテーブル
- (有)三共印刷所 [福島県福島市]: ひまつぶしカレンダー
- 三和印刷(株) [島根県出雲市]: その場で名刺印刷「凹」
- (株)トータルプルーフ [福岡県福岡市]: 印刷を再現した途方もない塗り絵
- (株)平山印刷 [沖縄県豊見城市]: 顔ハメ名刺
- UMO [山梨県甲斐市]: RE・TTER

紙をセットして、ぐるぐる回すだけで、簡易的でありながらも素敵な名刺が完成。活版ならではの凹凸の味わいがたまらない。

※大喜利印刷の公式ツイッターアカウント

@oogiri-insatsu

※「大喜利印刷」Webサイト

<https://oogiri-insatsu.com/>

○愛知労働局からのお知らせ

「リスクアセスメント 推進大会2020あいち」開催

愛知労働局では「労働災害を防止するための各種対策を実施するには、まず、危なさと共存していることを認識する必要がある」とし、第13次労働災害防止推進計画において、『危なさと向きあおう』をキャッチフレーズに、作業に関わる危なさを整理し管理下に置くことを提唱し、その具体的手法であるリスクアセスメントの理解促進に努めている。

特に本年度は、「作業を知ろうAction100」をテーマに、リスクアセスメントを的確に実施し、現場ではどのような作業が生じているかを正しく把握するための取り組みを集中的に

進めている。その一環として、下記日程でリスクアセスメント推進大会を開催する。

※参加申し込みと詳細は、愛知労働局ホームページ参照。

「リスクアセスメント推進大会 2020あいち」

○日時: 2020年11月24日(火)、13:30 ~ 16:00

○会場: 日本特殊陶業市民会館ビレッジホール

○参加費: 無料

○主催: 愛知労働局

○大会プログラム: プロローグ・主催者挨拶・基調講演「リスクアセスメントはマネージメントのベース」・会場参加型パネルディスカッション「危険源の誤解を招く」・大会宣言・エピローグ(予定)

盛功社の創業は1889年。2018年に130周年を迎えました。
3世紀にわたるご愛顧をいしずえとして
新たな未来へ羽ばたきます。



●印刷機械 ●製版機械 ●製本機械
●DTP関連機 ●印刷諸材料



株式会社 盛功社

〒461-0014 名古屋市中区栄木町3丁目17番地
TEL 052-932-5611 FAX 052-931-0280
<http://seikosha-net.jp/>

240線から340線、FMスクリーンの
高画質高精細印刷を標準稼働中!!
価格は175線と同額

データから印刷・製本・発送まで
自社一貫体制でお引き受けします

大日印刷株式会社

☎0564-62-8461(代) 大日印刷 検索

FAX 0564-62-8463

■万全な熱中症予防対策に併せ 新型コロナウイルス感染症にも要注意!

STOP! 熱中症

早めの対策で熱中症死亡事故ゼロを目指し

愛知労働局（厚生労働省、中央労働災害防止協会など主催）では、本年度も職場における熱中症予防対策の一層の推進を図るため、5月から9月30日までの5か月間にわたり、「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」を展開している。7月、8月の猛暑への対応とともに、特に今年は、「新型コロナウイルス感染症対策も加えた対応が必要のため、一層の緊張感をもって取り組んでいただきたい」と、熱中症及び新型コロナウイルス両者に対する万全の対応を促している。

熱中症職場における予防対策

■WBGT値の把握＝日本産業規格に適合したWBGT値測定器で暑さ指数を随時把握する。WBGT値は「暑さ指数」ともいい、熱中症のリスクが判断できる。気温だけでなく、湿度や太陽から反射した熱（輻射熱）も考慮した値になる。例えば、注意25℃未満、警戒25～28℃、厳重警戒29～31℃、危険31℃以上となる。作業開始前にチェックすることが勧められている。

■休憩場所の整備＝冷房を備えた休憩場所には、氷、冷たいお絞り、水風呂、シャワーなど、身体を適度に冷やすことのできる品物や設備を設ける。また、水分および塩分の補給を定期的かつ容易に行なえるよう、飲料水、スポーツドリンク、塩飴などの備え付けを行なう。

■作業時間＝単独作業を控え休憩時間を長めに設定する。作業中は、心拍数、体温、尿などの身体状況、水分および塩分の摂取状況を頻繁に確認する。

■服装＝透湿性および通気性の良い服装を準備する。また、直射日光での作業が予定されている場合は、通気性の良い帽子、ヘルメットなどを準備する。

■健康管理＝日常の健康管理や作業開始前に健康状態の確認をする。また、熱中症の具体的症状について労働者に教育し、労働者自身が早期に気づくことができるようにする。

■管理者・作業者への教育＝熱中症対策を適切に進めるには、管理者だけでなく各作業者が知識を持つことが重要で、十分なる教育が要求されている。作業を管理する者向けと作業者向けの労働衛生教育プログラムが示されている。

■異常時の措置＝少しでも本人や周りが異常を感じたら、体温を測定し体温が高い場合には、水分摂取や濡れタオルなどの使用で、体温を下げるように努め病院に搬送する。症状に応じて救急隊を要請する。

熱中症が発生した時の処置方法

万一、熱中症が起こったら、まず、救急車を呼び涼しい場所で、衣類をゆるめて安静にさせ、スポーツドリンクなどを与える。ただし、意識がない場合やもうろうとしている場合に、無理に水分をとらせようとすると、気管支や肺に水分が入り危険なことがあるので注意が必要になる。

死亡例をみると、医師に見てもらわなかった例、具合の悪い労働者を一人で放置した例などが多くみられる。症状が軽いからといって現場で休憩などをしていたりすると、症状が悪化して手遅れになることがある。躊躇せず早めに医療機関で受診させる。

熱中症と熱中症における症状別救急措置法について次のようにアドバイスを行なっている。

【発症の経緯】

●大量の発汗によって体内の水分や塩分バランスが崩れ、筋肉組織や循環機能に障害が起こる。

●高温多湿、無風状態に近い環境などの影響で、汗をかいても体温の発散ができず体温上昇が起こる。急に熱くなった日などは特に要注意である。

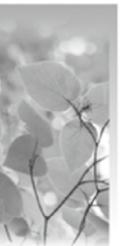
【症状などによる分類】

●I度<重症度小> 大量に汗が出る環境にいて水だけを補給した場合、血液中の塩分が急激に薄まり発症する。作業中や作業後2～3時間のうちに痛みを伴うめまい、失神、筋肉痛、筋肉の硬直、大量の発汗を訴えるようになる。

➡救急措置法として、なるべく早く水分、塩分を与える。

●II度<重症度中> いわゆる脱水症状（水と塩分の強度


Color & Comfort by Chemistry



NEXT GENERATION GRAPHIC ARTS

変化する市場ニーズを多彩な技術でナビゲートする

DIC グラフィックス株式会社
ディーアイシー
<http://www.dic-graphics.co.jp/>
本社 〒103-8233 東京都中央区日本橋3-7-20 ディーアイシービル 電話03-6733-5001
名古屋支店 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦3-7-15 電話052-951-9336

■全印工連

新型コロナウイルス感染拡大の影響

9割の企業が売上げ減少/コロナ対応で「PDF校正」を強化

全日本印刷工業組合連合会は、組合員企業における新型コロナウイルス感染拡大の影響に関する実態調査を行ないその結果を公表した。調査は4月28日～5月10日にかけて全印工連のホームページで実施(404社から回答)。

【実態調査結果】

■「4月時点で新型コロナウイルスが原因と思われる売上げの影響は出ているか」の問いに対しては、前年同月と比べて「大幅に減少した」が124社、「変化なし」が34社となり、9割を超える企業が悪影響を受けていることが明らかになった。

■「新型コロナウイルスに関連する助成制度、融資制度を利用しているか」の利用状況は、「利用している」が206社、「利用していない」が193社で、ほぼ半々。このうち利用先については、「国」が109社で最も多く、次いで、「金融機関(銀行、信金、信組など)」が57社、「都道府県」22社、市区町村」21社となった。

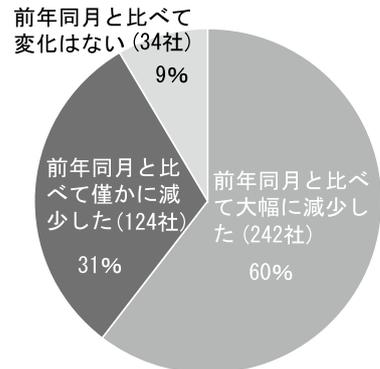
■営業活動が大幅に制限される中で、「営業活動で新たに導入したツールはあるか

(重複回答)」の問いに、「3密を避けた対面営業(窓の開放、打ち合わせ場所のレイアウト変更など)」が最も多く197社、次いで、「テレビ会議システム」140社、「PDF校正」73社、「SNS」56社と続く。

■「コロナ対策で強化したサービスはあるか」では、「PDF校正」が97社でトップ。次いで、「SNSを使った営業(SNSを活用したマーケティングを含む)」63社、「テレビ会議システムを使った営業(Webセミナーでの新規顧客獲得含む)」55社となり、SNSなどを活用した新たな営業活動の取り組みが目立つ。

■「従業員の労働環境について変更した内容があれば」との問いに対しては、「時差出勤」156社、「有給休暇取得の奨励」153社、「テレワーク」151社、「交代勤務」146社が多く、「事業所の休業」を行なった企業が87社あった。

■「会社で購入し従業員に配布しているものはあるか」では、「マスク」301社、「除菌消毒液」211社、「石鹸」87社となっており、マスク配布企業が7割もある。



売上げの影響はあるか?

■「今、一番欲しい情報は何か」との問いでは、「同業他社の新しい取り組みに係る情報」138社、「金融支援に関わる情報」122社、「雇用・労働問題に関わる情報」105社と多いが、「メーカー・ベンダーのサポート情報」、「資材・備品の購入に関わる情報」は11社と低い結果になっている。

■「御社独自の感染防止対策、又は、新しい営業活動、事業活動について」の設問では、次の回答が得られた。

マスク着用・検温・手洗い・手指消毒のルール化/社内消毒/社外での行動制限の明示/窓の開放/社内への立ち入り制限/デスクなどレイアウトの変更/自動車通勤/新商品の企画・開発・販売/Web、SNS強化/オンライン商談/地域貢献活動。

の喪失)によって発症する。初期には激しい喉の渇き、尿量の減少があり、頭痛、気分の不快、吐き気、倦怠感、嘔吐、虚脱感などの症状が現れる。

→救急措置法として、足を高く上げて寝かせ、手足の先から中心部に向けてマッサージし、医療機関に早めに受診させる。この時、同行者は仕事内容や発症の経過についてよく説明する。

●Ⅲ度<重症度大> 身体の体温調節機能が急激に破綻することによって発症する。体温の異常上昇、意識障害、けいれん、手足の運動障害などの症状が現れ、死亡することもまれ

ではない。

→救急措置法として、衣服を脱がせ、全身に冷水をかけて風を送るなど、あらゆる方法で身体を冷却し、意識や呼吸状態を確認しつつ一刻も早く病院に搬送する。もし、氷やアイスパックがあれば、首、わきの下、ももの付け根など、太い血管の上を冷やすのが効果的である。

※ ※

資料：愛知労働局/厚生労働省。「熱中症を防ごう」は、愛知労働局HPページから検索。その他不明な点は、愛知労働局健康課(052-972-0256)又は、所轄の労働基準監督署まで。

『印刷業向け業務パッケージの決定版 P-MAN』

印刷情報管理システム

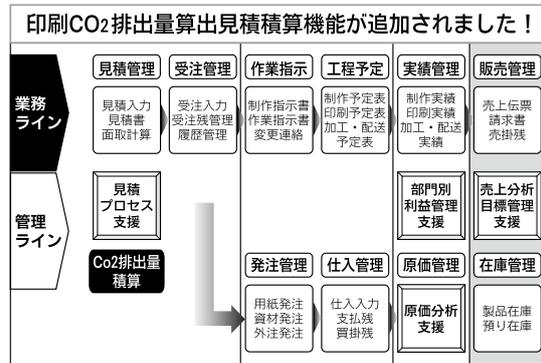


P-MAN Business e-Brain
Print Manager

見積・受注・制作予定・印刷予定・加工/配送予定
在庫・発注仕入・販売・原価システム

営業情報を正確に早く、制作・製造部門に伝えることで生産性の向上、ミス・ロスの低減を行い利益向上を計ります。

『導入実績100社』 『今こそ!!情報の見える化(MIS)』



株式会社 モトヤ 〒542-0081 大阪市中央区南船場1-10-25 TEL. 06-6261-1931
〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-5-5 TEL. 03-3623-8711

■新製品紹介

中央紙通商

新型コロナウイルス感染防止対策製品
「サーマルカメラシステム」
体表面温度モニタリングシステム

新型コロナウイルス感染に関する緊急事態宣言が解除され、徐々に通常の生活に戻りつつあるが、しかし感染への恐怖を拭い去ることはできていない。このような不安を解消しようと、安全な環境の提供や2次感染防止に向けての施策がいろいろ提案されている。

中央紙通商株式会社では、新型コロナウイルス感染防止対策の決め手として、体表面温度モニタリングシステム「サーマルカメラシステム」の販売を始めた。同システムは、店舗・事務所・ホテル・工場・医療機関など、人々が入り出するあらゆる場面において、体温をスクリーニングすることで、新型コロナウイルス感染症などの疑いのある人を早期に発見することができる。高額なサーマルカメラに比べコストも安く、スピーディな導入が可能である。

＜製品のポイント＞

- ①音声ガイダンスに従いカメラの前に立ち、約3秒で検温を行なう。設定温度より高いとアラームで通知する。
- ②検知距離は約1.5メートル。
- ③非接触検温。
- ④安心の日本語音声ガイダンス。
- ⑤SDカード録画256GBまで対応。
- ⑥マスクを装着したままでOK。

＜機器の構成＞

- ①200万画素カメラ、②10.1インチモニター、③三脚、④ACアダプター。

＜設置条件＞

撮影環境の温度により精度が左右されるので、室内常音の環境のみで利用ができる。

＜設置方法＞



組み立ては簡単、設定も専門的な知識は不要。付属のACアダプターで電源供給するので、設地場所に100VコンセントがあればOK。

＜愛印工組組合員への提供価格＞

スタンダードタイプ\400,000円(税別)、
ハイグレードタイプ\704,000円(税別)

＜製品の詳細については＞

中央紙通商株式会社 〒461-0004 名古屋市東区
葵3-15-31 千種ニュータワービル10F、
TEL052-935-1248 FAX052-935-1246

■今月の本棚

全印工連

INFORMATION DESIGN

MUDガイドラインの改定書

全日本印刷工業組合連合会(全印工連)では、「メディア・ユニバーサルデザインガイドライン」を10年ぶりに改訂し、「INFORMATION DESIGN (インフォメーションデザイン)」として新たに刊行。

本書は、A)理念編、B)理論編、C)事例編、D)資料編の4つに分類し、理解しやすい情報デザイン(情報保証)を実現するための様々な方策を分かりやすく解説している。障がい者、高齢者、外国人などへの配慮など多様化するメディア・ユニバーサルデザインの理解と認識を高め、情報デザインの実現に役立つ手引書として最適な書といえる。

【内容】

A)理念編/なぜ理解しやすい情報デザインが必要なのか?

①障がい者への合理的配慮を義務付けた取り組み、②「合理的配慮」を明記した障がい者差別解消法とは? ③解決が急がれる社会課題の発生、④社会課題解決のためにMUDは生まれ進化していく

INFORMATION DESIGN (MEDIA UNIVERSAL DESIGN)

理解しやすい
情報デザイン(情報保証)のために

B)理論編/理解しやすい情報デザインの
の実現

①情報提供の対象となる人と特徴を知る、②見やすく理解しやすい情報デザインの手法・技法

C)事例編/メディア・ユニバーサルデザインの5原則、施策の実例

D)資料編/情報デザインに関わる団体や組織

・体裁/A4判96ページ

・定価/3,000円+税(組合員)、

6,000円+税(非組合員)

・発行/全日本印刷工業組合連合会

TEL03-3552-4571 FAX03-3552-7727

編集だより

■新型コロナウイルス感染の波がまだ一段落していないのに、今度は熱中症への対応が待たなしの状況にきています。6月に入ってからの暑さは例年に比べ異常ですので、十二分な対策が望まれます。■全印工連が提唱する「令和版印刷産業構造改善」が示されましたので、その概要を掲載しました。是非一読願ひ、印刷業界の今後について推考していただければと思います。

あいの印刷

No.584

令和2年7月10日発行

発行人

編集

発行所

〒461-0001

鳥原久資

組織・共済委員会

愛知県印刷工業組合

名古屋市東区泉一丁目20番12号

メディアージュ愛知1階

TEL (052) 962-5771

FAX (052) 951-0569

◆ホームページアドレス <http://www.ai-in-ko.or.jp/>

◆E-mailアドレス jimukyoku@ai-in-ko.or.jp

美しさ・誠実・挑戦

お客様に企画、デザインを通し、
真の感動を提供出来る様、
常に進化し続ける企業を目指します。

グラフィックデザイン	Graphic design
ウェブデザイン	Web design
セールスプロモーションデザイン	Sales promotion design
エディトリアルデザイン	Editorial design
アドバタイジングデザイン	Advertising design
オンデマンドプリンティング	On-demand printing

adWISE

株式会社 アドワイズ

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-15-15 ダイアパレス丸の内201

TEL 052-212-5182 FAX 052-212-5183 E-mail:ad-wise@ad-wise.biz http://www.ad-wise.biz/

heart

人から人へ心を伝える ハート紙製品



グリーン購入法適合封筒・環境配慮型製品
名刺・封筒・はがき・カード・賞状・カレンダー

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

ハート株式会社

URL : www.heart-group.co.jp



多言語に対応した デジタルブックを簡単に作成 手軽に配信・快適に閲覧



モリサワは、日本障がい者スポーツ協会を応援しています

多言語ユニバーサル情報配信ツール

MC Catalog+

エムシー カタログ プラス

あらゆる紙媒体をデジタル化し、
スマートフォンやタブレット端末に
手軽に配信するサービスです。

詳しくは

www.morisawa.co.jp

●記載されている会社名・商品はそれぞれ各社の登録商標または商標です。
●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

Axuas

私たちは、地球に優しい商品とサービスの提供を通して、
心豊かな社会の実現に貢献します。

次の世代に豊かな地球を残し、
皆様の幸せに貢献する企業でありたい。



紙・包材・LEDの
株式会社

アクアス

本社所在地 〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目25番35号
紙営業本部 TEL(052)220-5511 IP電話(050)3533-5511 FAX(052)220-5522
Home Page <http://www.axuas.jp> E-mail info@axuas.jp



キングは 印刷会社の パートナー

詳しくは



king 株式会社キングコーポレーション

本社 / 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3丁目7番23号 TEL 052-961-7661 (代)

全国15拠点を
サポート

本社 / 名古屋本店 / 東京支店 / 大阪支店 / 福岡支店 / 仙台支店 / 横浜支店 / 静岡支店 / 金沢支店 / 神戸支店 / 広島支店 / 鹿児島支店 / 札幌営業所 / 青森営業所 / 浜松営業所

超戦

Pro-vision

KOBUNDO

PRODUCTS

KBD きらり

UV スポットニスとの融合で高品質で立体的な付加価値ある印刷物を!



KBDきらりは、小ロットでもロングランにも適したデジタルコーティングシステム。箔押しも標準装備しており、スポットニスとの融合で高品質で立体的な仕上がりを実現! コロナ処理を標準装備しており、様々なデジタル印刷物にも対応。デジタルコーティングなので版が必要なく、様々な印刷データを短時間でセットでき、納期短縮も可能となりました。

NEW

デジタル制御高精度シートカッター KBD Value Sheeter I400

KBDバリューシーター1400は、最新の先端技術を採用し、高速で安定した断裁を可能にするシートカッターです。



KBD マルチ・テーピング・システム

両面テープ貼りに特化した製品で、セット時間が短く省スペースでの設置も可能!

●最大4ヘッドまで搭載可能センサーを通して、正確な位置にテープを貼ります。

●セミオートフィーダーを搭載しており、最大76m/分の速度で生産可能!

●558mm幅に最大4セットまでのテープヘッドが搭載可能!



NEW

フィニッシングソリューション KBD MOLLシステム

FOLDER/GLUER/INSERTING/TAPING

KBD MOLLシステムは、製袋機、グルーシステム、紙折機の機能を統合して、パッケージ等の型紙を自動で製造するユニットシステムです。



印刷機材の総合商社

株式会社 光文堂

本店 / 〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番18号 TEL 052(331)4111(代)

支社 / 東京 支店 / 東北・静岡・大阪・金沢・北九州・福岡 営業所 / 北海道・青森・山形・千葉・山梨・沼津・浜松・岐阜・福井・富山・京都・山口・大分・熊本・沖縄